令和６年度兵庫県公立学校
教員採用候補者選考試験実施要項

兵庫県教育委員会

令和６年度の兵庫県内公立小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校（神戸市立を除く）及び県立高等学校・県立中等教育学校・市立定時制高等学校（尼崎市立定時制高等学校）の教員採用候補者選考試験を次のとおり行います。

なお、中学校、高等学校及び養護教諭区分の合格者は、公立大学法人兵庫県立大学附属高等学校・中学校または市立全日制高等学校（尼崎市立高等学校・西宮市立高等学校・伊丹市立高等学校・明石市立高等学校・姫路市立高等学校）に採用される場合があります。

【 昨年度からの主な変更点 】

１　臨時講師及び会計年度任用職員の経験を有する者の加点措置の拡充

臨時講師及び会計年度任用職員として経験を有する者について、加点措置を拡充します。

→Ｐ７のⅢ６（８）参照

２　小学校における教科の専門性を有する人材の確保（「小学校・特別支援学校区分」のみ）

中学校または高等学校「数学」「理科」「保健体育」「英語」のいずれかの普通免許状所有者を加点対象に追加します。

→Ｐ７のⅢ６（４）参照

３　日本語指導で活躍できる人材の確保

日本語指導の資格所有者の加点を引き上げます。

→Ｐ７のⅢ６（６）参照

４　ＩＣＴを活用した模擬授業実施教科の拡大

「中学校･特別支援学校区分（社会）（数学）（理科）（技術）」「高等学校区分（地理歴史･公民）（数学）（理科）」において、ＩＣＴを活用した模擬授業を実施します。

→P11のⅣ３（１）参照

５　実習助手及び寄宿舎指導員の採用試験の日程変更

実習助手及び寄宿舎指導員の採用試験を教員採用試験と同じ日程で行います。

→実習助手及び寄宿舎指導員採用候補者選考試験の実施要項はP15へ

出願期間　令和５年４月10日（月）9:30～５月15日（月）17:00

第１次選考試験	第１次選考試験結果発表	第２次選考試験	第２次選考試験結果発表	採用
・集団面接試験 令和５年６月24日(土) ・筆記試験 令和５年７月23日(日)	令和５年８月７日(月) 15:00 ☆合格者の受験番号をホームページに掲載 ☆結果通知を合否結果等閲覧ページに掲載	令和５年８月16日(水) ～27日(日) 模擬授業・個人面接 実験実技試験 ８月16日～27日のうち指示する日	令和５年９月下旬 ☆合格者の受験番号をホームページに掲載 ☆結果通知を合否結果等閲覧ページに掲載	令和６年４月１日

目　次

Ⅰ　募集区分・教科・人数・・・・・・・・・・P2
Ⅱ　出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・P3
Ⅲ　出願について
　１　出願方法・・・・・・・・・・・・・・・P3
　２　提出書類・・・・・・・・・・・・・・・P3
　３　受験票の交付・・・・・・・・・・・・・P4
　４　選考試験の免除
　　(1) 第１次選考試験免除・・・・・・・・・P4
　　(2) 現職筆記試験免除・・・・・・・・・・P5
　５　特別選考
　　(1) 障害者を対象とした特別選考・・・・P5
　　(2) 複数中学校免許状所有者の特別選考・・・P6
　　(3) 特別免許状授与を前提とした特別選考・・・P6
　６　加点措置・・・・・・・・・・・・・・・P6
　７　配慮措置・・・・・・・・・・・・・・・P8
　８　第２希望（中学校・特別支援学校区分、高等学校区分）・・P 8
　９　特別支援学校の希望（小学校・特別支援学校区分、中学校・特別支援学校区分）・・P 8
　10　採用地域希望優先制度（小学校・特別支援学校区分）・・P 9
Ⅳ　選考試験の実施について
　１　選考試験の実施・・・・・・・・・・・・P 9
　２　第１次選考試験・・・・・・・・・・・・P 9
　３　第２次選考試験・・・・・・・・・・・・P11
Ⅴ　異常気象、交通途絶等発生時の選考試験実施情報について・・P13
Ⅵ　結果発表等について
　１　選考試験の結果発表・・・・・・・・・・P13
　２　採用に際しての留意事項・・・・・・・・P14
　３　採用時の特例・・・・・・・・・・・・・P14
Ⅶ　試験当日のお知らせ・・・・・・・・・・・P14
出願（電子申請）の手引き　・・・・・・・・・P22～P25
参考事項（試験場図･メモ･出願手続の流れ）・P26～P32

Ⅰ 募集区分・教科・人数

区　分	教　科	人　数
(1) 小学校・特別支援学校		小学校　３５０名 特別支援学校　１５名
(2) 中学校・特別支援学校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語	中学校　２７０名 特別支援学校　１５名
(3) 高　等　学　校	国語、地理歴史･公民、数学、理科(物理､化学、生物)、保健体育、音楽、美術、書道、英語、家庭、情報、農業（農業・園芸)、工業(機械、電気・電子、建築・土木、デザイン)、商業、看護、福祉	２４０名
(4) 特　別　支　援　学　校		８０名
(5) 養　護　教　諭		２０名
(6) 栄　養　教　諭		５名
(7) 障害者を対象とした特別選考	募集するすべての区分及び教科	募集人数は全体の数に含みます
(8) 特別免許状授与を前提とした特別選考	高等学校「ネイティブ（英語)」「看護」「福祉」	
合　計		９９５名

＜中学校：教科別内訳＞

校　種	教　科	人　数
中学校	国　語	４０名
	社　会	４０名
	数　学	４０名
	理　科	４０名
	音　楽	１０名
	美　術	１０名
	保健体育	２５名
	技　術	１０名
	家　庭	１０名
	英　語	４５名
合　計		２７０名

＜高等学校：教科・科目別内訳＞

校　種	教　科	人　数
高等学校	国　語	３４名
	地理歴史･公民	３２名
	数　学	３１名
	理　科	２３名
	保健体育	３２名
	音　楽	３名
	美　術	１名
	書　道	１名
	英　語	３６名
	家　庭	４名
	情　報	７名
	農業(農業･園芸)	２名
	工　業	２０名
	商　業	１０名
	看　護	２名
	福　祉	２名
合　計		２４０名

※理科は物理、化学、生物をまとめた人数
※工業は機械、電気・電子、建築・土木、デザインをまとめた人数

Ⅱ　出願資格

(1)　地方公務員法第16条の欠格条項及び学校教育法第９条の欠格事由に該当しない者であること。

(2)　小･中･高･特別支援学校に出願する者は、それぞれの教諭普通免許状（実習免許状及び自立活動免許状は除く）、高等学校「地理歴史・公民」に出願する者は、「地理歴史」及び「公民」の教諭普通免許状（高等学校「社会」の教諭普通免許状も可）、養護教諭に出願する者は、「養護教諭」の普通免許状、栄養教諭に出願する者は、「栄養教諭」の普通免許状を所有する者であること。または令和６年３月31日までに取得できる者であること。なお、特別免許状授与を前提とした特別選考に出願する者はこの限りでない。

(3)　昭和39年４月２日以降に生まれた者であること。

(4)　「中学校・特別支援学校区分（英語）」または「高等学校区分（英語）」に出願する者は、以下の①～④のいずれかの資格を出願時点に有している者であること。ただし、高等学校「ネイティブ（英語）」に出願する者は除く。

① 英語検定２級以上　　② TOEIC(L&R)550点以上　　③ TOEFL(iBT)60点以上　　④ 国連英検Ｂ級以上

※　②については、TOEIC(IP)は対象外。

※　③については、有効期限内のものに限る。また、TOEFL(CBT)は2006年に廃止されているため対象外。

(5)　高等学校「福祉」「情報」に出願する者は、出願教科の高等学校教諭普通免許状所有（または令和６年３月31日までに取得できる）に加え、他の教科の高等学校教諭普通免許状を所有（または令和６年３月31日までに取得できる）する複数免許状所有者であること。ただし、「福祉」出願者のうち「介護福祉士」の正規職員として５年以上の勤務経験を有する者は除く。

※　取得見込みであった当該免許状を令和６年３月31日までに取得できないことが判明した場合は、合格または条件付合格を取り消します。

Ⅲ　出願について

１　出願方法

出願は、電子申請（インターネット）でのみ受け付けます。　※　郵送及び持参による受付は行いません。

ただし、下記「２　提出書類」記載の書類は出願期間内に郵送または持参してください。

(1)　出願期間　令和５年４月10日(月) ９時30分～５月15日(月) 17時

(2)　出願方法　教職員人事課ホームページ(アドレス→P25参照)から電子申請画面へ移動し、入力、申込をしてください。

(3)　手続の流れ　①　ホームページ（アドレス→P25参照）から電子申請画面へ移動

②　電子申請画面で申込内容の入力

③　必要に応じて入力画面を印刷（入力内容の問合せにはお答えできません）

④　「申し込む」ボタンクリックにより出願申込完了

（完了後、申込完了画面が表示されるので到達番号等をメモし、保管しておいてください。）

※　複数の区分・教科への出願は認めません。重複して出願した場合はすべて無効とします。

※　出願後の入力内容の変更は認めません。

※　身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする者は、必要事項を電子申請画面で入力してください。

２　提出書類（１による出願をインターネット上で行った後に、下記の書類を郵送または持参してください。）

(1)　『英語出願者全員』（Ⅱ(4)）出願資格となる英語資格を所有していることを証明する書類

(2)　『下表の対象者に該当する者のうち、免除等を希望する者』

対　象　者	必要書類（※1）	参照
令和４年度実施の本県教員採用試験の第２次選考試験において“条件付合格”と判定され採用に至らなかった者または“第１次選考試験免除”と認定された者	令和４年度実施採用試験条件付合格通知書(写) または第１次選考試験免除通知書（写） 履歴証明書Ｂ (兵庫県教育委員会任用の場合) 履歴証明書Ｃ (兵庫県内市町組合教育委員会･国公立大学法人任用の場合)	P4　4(1)①
高等学校「看護」の免許状を有し、看護師等の経験を有する高等学校「看護」の出願者	履歴証明書Ｄ	P4　4(1)②
本県の正規の教諭、養護教諭または栄養教諭として過去に勤務経験を有する者（※２）	履歴証明書Ｂ (兵庫県教育委員会任用の場合) 履歴証明書Ｃ (兵庫県内市町組合教育委員会･国公立大学法人任用の場合)	P5　4(1)③
現職の教諭、養護教諭または栄養教諭	履歴証明書Ａ	P5　4(2)
障害者を対象とした特別選考の出願者	身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳等（写）（※３）	P5　5(1)
特別免許状授与を前提とした特別選考(高等学校「ネイティブ(英語)」「看護」「福祉」)の出願者	履歴証明書Ｄ	P6　5(3)
加点措置を希望する者	資格等を証明できる書類（写）（※４）	P6　6(1)～(7)
本県内の臨時講師経験者または本県内の会計年度任用職員経験者（１年以上かつ出願時点）	履歴証明書Ｂ (兵庫県教育委員会任用の場合) 履歴証明書Ｃ (兵庫県内市町組合教育委員会･国公立大学法人･私立学校任用の場合)	P7　6(8)

※１　提出書類に「添付書類送付状」（様式はホームページに掲載）を添付してください。また、「履歴証明書Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｄ」の様式は、ホームページからダウンロードできますが、様式の項目が満たされていればその他の様式でも構いません。いずれの場合も所属長（校長）または任命権者の証明印が必要となります。証明を依頼する際、人事通知書の写しを添付して依頼するとスムーズに手続を行うことができます。

[所属長（校長）の証明の場合]

勤務したそれぞれの所属（学校）の証明が必要となります。

[任命権者の証明の場合]

兵庫県内の市町組合立学校の場合、同一教育事務所管内の学校であれば、所管教育事務所で一括して証明できます。詳しくは、所管教育事務所へお問い合わせください。

兵庫県内の県立学校の場合、県教育委員会事務局教職員人事課で一括して証明できます。

兵庫県内の市町組合教育委員会（神戸市を除く）の場合は、任用されている各市町組合教育委員会で証明をもらってください。

※２　P5　4(1)③(ア)及び(イ)の勤務経験の両方の証明が必要となります。

※３　障害者手帳等の交付機関名、交付年月日（再交付年月日）、障害名、障害者等級表による級別の記載されたページの写しが必要となります。

※４　改姓や通称名使用等により、資格等を証明できる書類と出願時点の名前が異なる場合は、それらが分かる証明等（写）が必要となります。

(3)　提出期間　令和５年４月10日(月) 9時30分～５月15日(月) 17時（出願期間と同じ）
※５月15日(月)の消印有効、国内郵便に限る

(4)　提出方法

〔**郵送の場合**〕必ず簡易書留としてください。

（**提出先**）〒650-8567（この郵便番号を使うと住所の記載は不要ですが、宛先は記載してください。）
兵庫県教育委員会事務局教職員人事課　選考試験係

なお、郵送の封筒は角２号（240㎜×331㎜）を使用し、表面に［出願関係書類在中、高校・国語］のように出願の区分及び教科を朱書してください。また、消印の日を必ず確認してください。

〔**持参の場合**〕兵庫県教育委員会事務局教職員人事課まで持参してください。（場所：P26参照）

（**受付時間**）9時30分～ 17時（土・日曜、祝日を除く）

３　受験票の交付

受験票は、令和５年６月中旬に電子メールにて送付しますので、各自印刷のうえ証明写真を貼り、試験場に持参してください。※「@saiyou.pref.hyogo.lg.jp」「@pref.hyogo.lg.jp」ドメインからのメールを受信できるよう設定してください。

４　選考試験の免除

(1)　第１次選考試験免除

次の①～③の者については、希望により第１次選考試験を免除しますので、希望する者は願書の所定欄に入力してください。

①

令和４年度実施の本県教員採用試験の第２次選考試験において、“条件付合格”と判定され採用に至らなかった者または新型コロナウイルス感染等により“第１次選考試験免除”と認定された者

↓

出願時点において、大学院修士課程または教職大学院に在学、もしくは本県内の公立学校（神戸市立学校を除く）及び国公立大学法人附属学校において、常勤の臨時講師または会計年度任用職員※として任用されている者

※　会計年度任用職員は「非常勤講師」「育児短時間勤務補完職員」「再任用職員補完職員」「兵庫型学習システム推進員」「教科担当講師」を示す。

※　会計年度任用職員の週あたりの勤務時間数は問わない。

※　新型コロナウイルス感染等により“第１次選考試験免除”と認定された者はこの限りではない。

かつ

条件付合格と判定または第１次選考試験免除と認定された校種・教科と同じ校種・教科に出願する者（「小学校･特別支援学校区分」及び「中学校・特別支援学校区分」については、条件付合格と判定または第１次選考試験免除と認定された校種・教科を第１希望として出願する場合に限る。）

→ 令和４年度実施採用試験条件付合格通知書(写)または第１次選考試験免除通知書(写)、大学院所定の証明書(該当者のみ)、履歴証明書Ｂまたは履歴証明書Ｃが必要(該当者のみ)

②

高等学校「看護」の免許状を有し、看護師等の経験を有する高等学校「看護」出願者

↓

令和６年３月31日現在、国公立または民間病院・保健所等において「看護師」「助産師」「保健師」の正規職員として５年以上の勤務経験を有する者（看護学校等の教官経験を含む。）

→ 履歴証明書Ｄが必要

③ 本県の正規の教諭、養護教諭または栄養教諭として過去に勤務経験を有する者

（ア） 過去に本県内の公立学校（神戸市立学校を除く）の正規教諭、養護教諭または栄養教諭として、２年以上の勤務経験を有する者（ただし、受験する区分及び教科と同一の教職経験に限る。）

かつ

（イ） 平成30年４月１日から令和５年３月31日の間に、本県内の公立学校（神戸市立学校を除く）及び国公立大学法人附属学校において、次のa～cのいずれかに該当し、３年以上の勤務経験を有する者
a. 常勤の臨時講師　　b. 正規の勤務時間（38時間45分）の半分以上勤務する非常勤講師
c. 週12時間以上の授業を担当する非常勤講師

かつ

（ウ） 処分等を受けたことにより退職した者でない者

→ 履歴証明書ＢまたはＣが必要（上記③（ア）（イ）のいずれの証明も必要）

※ 勤務経験年数の考え方は、各月ごとに30日未満の勤務についても１月の勤務とカウントし、12月で１年とします。また、期間内の通算も可とします。

※ 上記①及び③（イ）について、
県立日高高等学校及び龍野北高等学校の看護科・福祉科の実習助手のうち、看護師資格を有する看護科の実習助手は臨時講師（養護担当）、介護福祉士等の資格を有する福祉科の実習助手は高等学校「福祉」の臨時講師とそれぞれみなして、免除要件を適用します。

(2) 現職筆記試験免除（第１次選考試験は集団面接試験を実施）

次の各号すべてに該当する者は、希望により第１次選考試験の一般教養試験と教科専門試験を免除しますので、希望する者は願書の所定欄に入力してください。

また、免除と認定した者には、受験票の現職筆記試験免除欄にその旨記載しますので必ず確認してください。

（ア） 出願時点において公立学校の教諭、養護教諭または栄養教諭として任用されている者

（イ） 令和６年３月31日現在、下表に示す教職経験を２年以上有する者

区分	２年以上の教職経験（※１）
小学校・特別支援学校	受験する第１希望と同一校種の教職経験
中学校・特別支援学校	第１希望が中学校の場合：**中学校または高等学校に**在籍し、受験教科と同一（※２）の教職経験 第１希望が特別支援学校の場合：特別支援学校における教職経験
高等学校	**中学校または高等学校に**在籍し、受験教科と同一（※２）の教職経験
特別支援学校、養護教諭、栄養教諭	出願区分と同一の教職経験

※１　教職経験の「小学校」は義務教育学校（前期課程）を含み、「中学校」は義務教育学校（後期課程）及び中等教育学校（前期課程）を含み、「高等学校」は中等教育学校（後期課程）を含みます。

※２　中学校「社会」と高等学校「地理歴史・公民」は同一教科とみなします。

→ 履歴証明書Ａが必要

５ 特 別 選 考

(1) 障害者を対象とした特別選考

次に該当する者は、希望により障害者を対象とした特別選考に出願できます。なお、試験内容等は一般選考と同じですが、選考にあたっては一般の受験者に優先して選考します。

なお、身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする場合は、必要事項を願書の所定欄に入力してください。

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳のいずれかを有している者（障害者職業センター等の公的判定機関で知的障害者と判定された者を含む。）

→ 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳等（いずれも写し）が必要

(2) 「音楽」「美術」「技術」「家庭」のいずれかを含む複数中学校免許状所有者の特別選考

次に該当する者は、「中学校・特別支援学校区分」において、希望により特別選考に出願できます。試験内容等は一般選考と同じですが、選考にあたっては一般の受験者に優先して選考します。

なお、特別選考で合格した場合は、①普通免許状を所有する複数の教科を指導する場合があること、②採用地域で一定期間（９年間以上）勤務することを採用の条件とします。

「音楽」「美術」「技術」「家庭」のいずれかを含む複数の中学校普通免許状を所有する者（取得見込者も含む）

※　取得見込みであった当該免許状を令和６年３月31日までに取得できないことが判明した場合は、合格または条件付合格を取り消します。

(3)　特別免許状授与を前提とした特別選考（高等学校「ネイティブ（英語）」「看護」「福祉」）

次の各号すべてに該当する者は、教諭普通免許状を有しない者を対象とした特別選考に出願できます。なお、選考方法（試験内容・日時・試験場等）は一般選考と同じです。ただし、「ネイティブ（英語）」受験者については、第１次選考試験において集団面接試験及び筆記試験の一般教養試験を免除します。（教科専門試験のみ実施）

高等学校「ネイティブ（英語）」「看護」「福祉」出願者

（ア）

「ネイティブ（英語）」

次の１～４の要件をすべて満たす者

１　英語を母国語または公用語とする国の国籍を有する者

２　英語を母国語または公用語とする国において、大学または大学院を卒業（修了）し、学士以上の学位を取得している者

３　以下の機関等において①の勤務経験が２年以上、かつ、①～④も含めて通算３年以上ある者

①　高等学校（教諭、講師、外国語指導助手）

②　大学及び各種学校（助教、助手、講師等）

③　企業（語学学校を含む。高校生、大学生もしくは社会人に英語を指導した者）

④　日本以外の国にある日本の高等学校に準ずる教育機関

４　教員の職務を行う上で必要とされる日本語運用能力を有する者

「看護」

令和６年３月31日現在、国公立または民間病院・保健所等において、「看護師」「助産師」「保健師」の正規職員として５年以上の勤務経験を有する者（看護学校の教官経験を含む）

「福祉」

令和６年３月31日現在、国公立または民間病院・保健所等において、「介護福祉士」の正規職員として５年以上の勤務経験を有する者

かつ

（イ）　該当教科の教員として勤務を行うのに必要な高い専門知識・技能を有する者

「ネイティブ（英語）」　履歴証明書Ｄ、パスポートや在留カード等の国籍を証明できる書類（写）が必要

「看護」「福祉」　履歴証明書Ｄが必要

６　加　点　措　置

以下(1)～(8)に該当する者については、希望により第１次選考試験において加点しますので、希望する者は、願書の所定欄に入力してください。また、資格等を証明できる書類（写）を提出してください。資格等を確認できない場合は加点措置を行いません。なお、加点は最大３０点です。

	対　象	加　点
(1)	**一芸、一能に秀でた者（高校在学中及び卒業後）** 体育分野または芸術分野において、下表の経験を有する者 体育分野：国際大会：選手として参加（アジア大会、ユニバーシアード、オリンピック等） 全国大会：選手として全日本選手権６位以内、国体、インカレ、インターハイ等３位以内 芸術分野：国際大会：参加 全国大会：３位以内（日展、吹奏楽コンクール等）	２０点
(2)	**部活動に関する指導者資格を有する者** 出願時点において下表の資格を有する者 日本スポーツ協会公認　競技別指導者資格	１０点
	各種競技団体が認める　審判資格	５点
	各種団体が認める文化部活動に関する指導者（師範等）資格	

(3) **ＩＴ・情報系の資格を有する者**

出願時点において下表の資格を有する者

応用情報技術者試験（独立行政法人情報処理推進機構主催）	２０点
基本情報技術者試験（　　〃　　）	１０点
ＩＴパスポート試験（　　〃　　）	５点

※　ただし、いずれも平成21年以後に取得したものに限る。

(4) **中学校または高等学校の普通免許状所有者（「小学校・特別支援学校区分」出願者のうち、小学校を第１希望としている者のみ）** ２０点

出願時点において中学校または高等学校「数学」「理科」「保健体育」「英語」のいずれかの普通免許状を所有する者（出願時点で教員免許状を申請中の者は、都道府県教育委員会発行の免許状授与予定証明書または同等の証明書が必要）

(5) **英語資格所有者等** ２０点

ア　出願時点において下表の資格を有する者（「小学校・特別支援学校区分」「中学校・特別支援学校区分（英語）」または「高等学校区分（英語）」の出願者）

資　格　名		小学校･特別支援学校出願者		中･特または高等学校の英語出願者	
① 英 語 検 定		準１級以上		１級	
② TOEIC (IPは除く)	S&W	1095点以上	310点以上	1305点以上	360点以上
	L&R		785点以上		945点以上
③ TOEFL（iBT）		72点以上		95点以上	
④ 国 連 英 検		Ｂ級		ＡorＡ特級	
⑤ ケンブリッジ英検		FCE（160点）以上		CAT（180点）以上	
⑥ＩＥＬＴＳ		5.5点以上		7点以上	
⑦ GTEC	Advanced	1190点以上			
	CBT			1350点以上	

イ　一定の英語力を有する者（「小学校・特別支援学校区分」の出願者のみ）

海外大学または在外教育施設等における２年以上の英語を使用した海外留学・勤務経験を有する者

(6) **資格を有する者**

出願時点において下表の資格を有する者

公認心理師または臨床心理士の資格所有者	２０点
視能訓練士、手話通訳士、理学療法士、作業療法士または言語聴覚士の資格所有者	
【高等学校「福祉」出願者（特別免許状授与を前提とした特別選考に出願する者は除く）】 介護福祉士または看護師の資格を有し、５年以上の実務経験を有する者	
日本語指導の資格所有者（以下の３つのうち、いずれか１つに該当する者） １　大学等で日本語教師養成課程を修了した者 　　または修了見込みの者　　→当該科目の単位修得証明書が必要 　　（主専攻は出願時点で所定の単位、副専攻は出願時に26単位以上を修得していること） ２　文化庁への届け出が受理された日本語教師養成講座（420時間）を修了した者 ３　日本語教育能力検定試験（公益財団法人　日本国際教育支援協会）に合格した者	
【「家庭」出願者】栄養士、管理栄養士または調理師の資格所有者	１０点
司書教諭資格所有者（司書教諭資格講習修了者も含む） ※　司書教諭資格取得に必要な単位を修得済みの者も可→当該科目の単位修得証明書が必要	

(7) **国際貢献活動の経験を有する者** ２０点

青年海外協力隊（ＪＩＣＡ）での国際貢献活動において２年以上の活動経験を有する者

(8) **出願時点において本県内にある公立学校（神戸市立学校を除く）及び国公立大学法人附属学校において常勤の臨時講師または会計年度任用職員（※１）として任用されている者（在籍校種及び担当教科は問わない）**

教職経験により下表のとおり加点する。

令和２年４月１日～令和５年３月31日の 本県内の学校（国公私立、校種及び担当教科を問わない）における教職経験	加　点
常勤の臨時講師として３年（※２）	３０点
常勤の臨時講師と会計年度任用職員（※１）あわせて２年以上（※２） ただし、常勤の臨時講師として１年以上の勤務経験が必要	２０点
常勤の臨時講師と会計年度任用職員（※１）あわせて１年以上（※２）	１０点

※１　会計年度任用職員は「非常勤講師」「育児短時間勤務補完職員」「再任用職員補完職員」「新学習システム推進員」「兵庫型学習システム推進員」「教科担当講師」を示す。

※１　会計年度任用職員の週あたりの勤務時間数は問わない。

※２　教職経験の数え方は、各月ごとに30日未満の勤務についても１月の勤務とカウントし、12月で1年とする。また、期間内の通算も可とする。

（例）

出願時点	令和２年４月１日～令和５年３月31日の教職経験	加　点
常勤講師または会計年度任用職員	常勤講師３年勤務	３０点
	常勤講師２年勤務	２０点
	常勤講師１年、会計年度任用職員１年勤務	２０点
	常勤講師１年勤務	１０点
	会計年度任用職員１年勤務	１０点
	常勤講師６月、会計年度任用職員６月勤務	１０点

(1)～(7)について、資格等を証明できる書類（写）の提出が必要
(8)については該当の教職経験と出願時点の在職を証明する履歴証明書Ｂまたは履歴証明書Ｃが必要

７　配　慮　措　置

次の(1)～(3)に該当する者については、選考に際して参考としますので、願書の所定欄に入力してください。必要に応じて証明書等を提出してもらうことがあります。

(1)	**異校種・複数教科の免許状を所有する者** 小特・中特出願者：小学校と中学校の免許状を所有する者 中特出願者：中学校において複数教科の免許状を有する者 高校出願者：高等学校において複数教科の免許状を有する者 特別支援学校出願者：高等学校のいずれかの免許状を有する者
(2)	**看護師の実務経験が５年以上の者（「養護教諭」出願者）**
(3)	**南但馬自然学校主催の自然学校講座（指導者入門）受講修了者**

８　第２希望〔中学校・特別支援学校区分、高等学校区分〕

「中学校・特別支援学校区分（国語・数学・保健体育・音楽・美術・英語・家庭）」及び「高等学校区分（国語・数学・保健体育・音楽・美術・英語・家庭）」の出願者のうち当該免許状を所有する者（取得見込みを含む）は、第２希望として「高等学校区分（国語・数学・保健体育・音楽・美術・英語・家庭）」または「中学校・特別支援学校区分（国語・数学・保健体育・音楽・美術・英語・家庭）」を希望することができます。

また、「養護教諭区分」の出願者のうち高等学校「看護」の免許状を所有する者（取得見込みを含む）は、第２希望として「高等学校区分（看護）」を希望することができます。希望する者は、願書の所定欄に入力してください。

ただし、「中学校・特別支援学校区分」の出願者で、特別支援学校免許状を所有する者（取得見込みを含む）が中学校を第１希望とする場合の第２希望は、「高等学校区分」または「特別支援学校区分」のいずれか一方しか認めません。

９　特別支援学校の希望〔小学校・特別支援学校区分、中学校・特別支援学校区分〕

「小学校・特別支援学校区分」または「中学校・特別支援学校区分」の出願者のうち、特別支援学校免許状所有者（取得見込みを含む）は、「特別支援学校」を第１希望または第２希望として希望できます。出願区分が**「小学校・特別支援学校」または「中学校・特別支援学校」の者は全員**、以下の希望パターンに応じて、願書の所定欄に入力してください。

区　　分	試験内容	希望パターン	
小学校・特別支援学校	小学校と同じ	第１希望＝小学校	第２希望＝特別支援学校
		第１希望＝特別支援学校	第２希望＝小学校
		第１希望＝小学校	第２希望＝な　し
		第１希望＝特別支援学校	第２希望＝な　し
中学校・特別支援学校	中学校と同じ	第１希望＝中学校	第２希望＝特別支援学校（※１）
		第１希望＝特別支援学校	第２希望＝中学校
		第１希望＝中学校	第２希望＝な　し
		第１希望＝特別支援学校	第２希望＝な　し

※１　「中学校・特別支援学校区分」の出願者で、「５（2）「音楽」「美術」「技術」「家庭」のいずれかを含む複数中学校免許状所有者の特別選考」を希望する場合は、特別支援学校の第２希望は認めません。

10　採用地域希望優先制度〔小学校・特別支援学校区分〕

播磨西（ただし、姫路市を除く）、但馬、丹波の各地域で、ふるさとへの愛着と誇りを持ち、地域の教育課題を十分認識するなど、子どもたちのふるさと意識醸成にむけた教育を推進できる教員を確保するため、「小学校・特別支援学校区分」において、「採用地域希望優先制度」を実施します。

出願時点にこの制度を希望し、一定の成績で合格した者は、希望した地域の市町組合立小学校での採用となります。(採用後において、当該地域で原則１０年以上勤務することが採用の条件となります。)

この制度を希望する場合は、願書の所定欄に入力してください。

※　この制度は、配置にあたって希望を優先するものであり、選考方法は一般選考と同様で、選考に際して有利となるものではありません。また、この制度は、「小学校・特別支援学校区分」の「小学校」で合格した場合のみ適用となります。

Ⅳ　選考試験の実施について

１　選考試験の実施

受付時間に遅刻した者は、受験できませんので注意してください。

※　受付後、試験終了まで試験場敷地外へ出ることはできません。
※　出願後に受験を辞退する場合の連絡は不要です。試験を欠席された時点で辞退として取り扱います。
※　試験場入口から受付場所まで時間のかかる試験場もありますので、注意してください。
※　公共交通機関を利用して来場してください。
（試験場及び試験場付近の店舗等の駐車場に自家用車、自動二輪車、原動機付自転車等を駐車することは認めません。また、近隣住民への迷惑防止及びトラブル防止のため、試験場付近のコンビニ等での駐車や試験場付近での乗降、折り返し等は固く禁じます。なお、身体的な事情により、公共交通機関での来場が困難な方は、事前にご相談ください。）
※　各試験場は全面禁煙になっていますのでご協力ください。
※　上ばき、筆記用具等の各試験場での貸し出しは行いません。
※　試験場については、P26 ～ 28の地図を参照してください。

２　第１次選考試験

（P4 ４(1)「第１次選考試験免除」に該当する出願者は受験する必要はありません。）

(1)　集団面接試験

日　時　令和５年６月24日(土)
※　受付時間は６月上旬にホームページに掲載します。

内　容　※　集団面接のテーマについては６月中旬頃までにホームページに掲載します。

試験区分	時　間	内　容	配点
集団面接	約１５分	・受験者５人程度に対して、面接委員は２人程度。集団討議を実施する。	１００点

試験場

区分・教科	試　験　場
区分・教科ごとの試験場や受付時間等は、6月上旬にホームページに掲載します。	神戸親和大学鈴蘭台キャンパス （神戸市北区鈴蘭台北町7-13-1） 県立神戸高塚高等学校 （神戸市西区美賀多台9-1） 県立尼崎北高等学校 （尼崎市塚口町5-40-1） 県立明石西高等学校 （明石市二見町西二見1642-1） 県立高砂高等学校 （高砂市高砂町朝日町2-5-1） 県立姫路南高等学校 （姫路市大津区天満191-5）

携行品

受験票、筆記用具（HB鉛筆、消しゴムを含む）、上ばき（神戸親和大学は不要）

集団面接試験の評定

集団面接試験は次の評定項目に基づいて３段階評定で実施します。

評定項目	主な内容
(1)　健康度	困難を克服する精神力や健康性に関する評価
(2)　積極性	仕事に対する意欲や情熱に関する評価
(3)　共感性	児童生徒に対する共感性に関する評価
(4)　社会性	周囲とのコミュニケーション能力に関する評価

(2) 筆記試験

日　時　令和５年７月23日(日)　受付時間 8 時20分～8時50分　試　験 9 時30分～12時35分

内　容

試験区分	時　間	内　容		配点
一般教養	６０分	一般教養に関するもの （英語の運用力をみる問題、情報に関する問題、教職教養に関する問題、時事問題を含む。）	択一式	１００点
教科専門	９０分	・「小学校･特別支援学校区分」は５教科(国語､社会､算数･数学､理科、英語)［概ね義務教育課程修了程度］ ・それ以外は出願教科の専門に関するもの	記述式	２００点

※　現職の教諭等で一般教養試験・教科専門試験の免除を希望する出願者（P5　4(2)「現職筆記試験免除」参照）については、筆記試験が免除されます。

※　「ネイティブ（英語)」出願者については、集団面接試験及び筆記試験の一般教養試験が免除されます。

※　高等学校の次の教科については、出題区分に応じて教科共通の問題と次に掲げる各科目・分野の専門に関する内容とします。

教　科	科　目（分野）
理　科	物理、化学、生物
工　業	機械、電気・電子、建築・土木、デザイン

※　筆記試験問題用紙は持ち帰ることができます。

※　受付以降、試験終了までの間は試験場からの外出はできません。

試験場

区分・教科	試　験　場	
区分・教科ごとの試験場は、６月下旬にホームページに掲載します。	兵庫県立大学神戸商科キャンパス （神戸市西区学園西町8-2-1） 神戸親和大学鈴蘭台キャンパス （神戸市北区鈴蘭台北町7-13-1） 武庫川女子大学中央キャンパス （西宮市池開町6-46）	県立北須磨高等学校 （神戸市須磨区友が丘9-23） 県立須磨友が丘高等学校 （神戸市須磨区友が丘1-1-5） 県立尼崎小田高等学校 （尼崎市長洲中通2-17-46） 県立明石南高等学校 （明石市明南町3-2-1） 県立飾磨工業高等学校 （姫路市飾磨区細江319）

携行品

受験票、筆記用具（HB鉛筆、消しゴムを含む)、上ばき（兵庫県立大学、神戸親和大学、武庫川女子大学、北須磨高等学校、飾磨工業高等学校は不要）

（次の教科を受験する者は、下表の用具を持参してください。）

中学校・特別支援学校 高等学校	数学	直定規、コンパス	高等学校	商業	電卓または算盤
	理科	直定規			
中学校・特別支援学校	技術	直定規、三角定規(1組)、コンパス、分度器		工業	直定規、関数電卓
栄養教諭		電卓			

3　第２次選考試験

(1)　模擬授業・個人面接試験（すべての区分・教科で実施します）

日程等

区分・教科		実施日	試験場	受付時間等	携行品
小学校・特別支援学校 特別支援学校 養護教諭 栄養教諭		令和５年 ８月16日(水) ～ ８月27日(日) のうちいずれか １日	兵庫県立大学神戸商科キャンパス （神戸市西区学園西町8-2-1） 県立須磨東高等学校 （神戸市須磨区東落合1-1-1） 県立西宮今津高等学校 （西宮市浜甲子園4-1-5） 県立高砂南高等学校 （高砂市西畑2-1-12） 県立姫路西高等学校 （姫路市北八代2-1-33） 県立のじぎく会館 （神戸市中央区山本通4-22-15） のいずれか ※　区分・教科ごとの試験場は、第１次選考試験の結果発表時にホームページに掲載します。	第１次選考試験結果発表時にホームページに掲載します。 ※　文書による通知は行いません。 ※　日時の変更希望には対応できません。	・受験票 ・筆記用具 （鉛筆、消しゴムを含む） ・上ばき （兵庫県立大学、のじぎく会館は不要） ※　試験場からの外出はできません。
中学校・特別支援学校	国語、社会 数学、理科 音楽、美術 保健体育 技術、家庭 英語				
高等学校	国語 地理歴史・公民 数学、理科 保健体育 音楽、美術 書道、英語 家庭、情報 農業、工業 商業、看護 福祉				

※　試験場については、P26 ～ 28の地図を参照してください。
※　模擬授業・個人面接試験は、第１次選考試験で合格と判定された校種・教科で実施します。
※　「中学校・特別支援学校区分」における「特別支援学校」での合格者については、「特別支援学校」「教科専門」ともに模擬授業を実施します。なお、個人面接試験については、「特別支援学校」で実施します。

内　容

試験区分	時　間	内　容	配点
模擬授業	約１５分	・受験区分に応じて、約１５分の模擬授業を実施する。模擬授業では、必ず黒板（ホワイトボード）を使用することとする。 ・「中学校・特別支援学校区分」における「特別支援学校」での合格者については、特別支援学校で約１５分、教科専門で約１０分の合計約２５分の模擬授業を実施する。 ・「中学校・特別支援学校区分（社会）（数学）（理科）（技術）」、「高等学校区分（地理歴史・公民）（数学）（理科）」については、受験者が各自、試験場に持ち込むＩＣＴ機器を必ず使用することとし、黒板（ホワイトボード）を使用しなくてもよい。 ・「養護教諭区分」には、模擬授業にかえて、約８分間の模擬保健指導を実施し、黒板（ホワイトボード）を使用しなくてもよい。 ・模擬授業や模擬保健指導の詳細な内容については、面接開始前に示すが、おおよその分野やＩＣＴ機器に関する連絡等については、令和５年７月下旬までにホームページで連絡する。	１２０点
個人面接	約２５分 （養護教諭区分は、約３２分）	場面指導（学校現場において想定される生徒指導や保護者対応等）に関する試問を含めて実施する。 【主な試問例】 ・願書の記載内容について・志望動機について・理想の教員像について ・これまで努力してきたこと　・教育法規等 ※　この例のすべてが全員に必ず試問されるとは限りません。	１８０点

※　いずれも、受験者１人に対して、面接委員は３人程度。

模擬授業の評定

模擬授業は次の評定項目に基づいて５段階評定で実施します。

評定項目	主な内容
(1)　教材内容に関する知識・理解	教科等の専門知識に関する評価
(2)　構成力	授業の構成に関する評価
(3)　声・表情・所作	教員としての所作等に関する評価

個人面接試験の評定

個人面接試験は次の評定項目に基づいて５段階評定で実施します。

評定項目	主な内容
(1)　態度・表現力	表情や話し方に関する評価
(2)　意欲・積極性	仕事に対する意欲や情熱に関する評価
(3)　判 断 力	状況に応じた判断力に関する評価
(4)　専 門 性	教科科目の専門的指導力に関する評価
(5)　将 来 性	教員としての資質や人間性に関する評価

(2)　実験実技試験（下表の区分・教科のみ実施します）

区分・教科		実 施 日	試 験 場	内容及び携行品		
				内　容		携行品
小学校・特別支援学校 音楽･体育 いずれも実施		令和５年 ８月16日(水) ～ ８月27日(日) のうちいずれか １日	県立兵庫高等学校 (神戸市長田区寺池町1-4-1)	音楽実技	○歌唱：「冬げしき」(文部省唱歌) ※　無伴奏、指定の調 ○器楽：「まきばの朝」(文部省唱歌) ※　キーボード、鍵盤ハーモニカまたはソプラノリコーダーのいずれかを選択して演奏 ※　指定の楽譜は５月末にホームページに掲載	※　歌唱・器楽ともに楽譜を見ながらの演奏も可（試験場の楽譜を使用すること） ※　器楽にて、キーボード以外の楽器（鍵盤ハーモニカ、ソプラノリコーダー）を使用する場合は、各自で持参
				体育実技	○　器械運動（マット運動） ○　ボール運動（バスケットボール）	運動のできる服装、体育館用シューズ
中学校・特別支援学校・高等学校	音楽		県立西宮高等学校 (西宮市上甲東園2-4-32)	○　新曲視奏（アルトリコーダー） ○　弾き語り ○　和楽器演奏（任意の楽器、任意の曲） ※　選考試験係で用意する楽器は、箏、長胴太鼓・締太鼓のみ（長胴太鼓は据え置き台のみ用意する） ※　その他の和楽器は、各自で用意 ○　専門実技	アルトリコーダー、専門実技に使用する楽器
	家庭			○　被服、食物に関する基礎的・基本的な技術		裁縫用具、実習用白衣、三角巾
	理科		県立姫路工業高等学校 (姫路市伊伝居600-1)	○　実験・観察		実験用白衣
	保健体育			○　器械運動 ○　陸上競技 ○　水泳 ○　球技（バスケットボールまたはバレーボール） ○　武道（柔道または剣道）またはダンス		運動のできる服装、体育館用シューズ、屋外用シューズ、水着、水泳帽（ゴーグルの使用可）、柔道衣または剣道用具またはダンスのできる服装
	英語			○　英語によるコミュニケーション能力テスト		辞書（電子も可） ※　ただし携帯電話･タブレット端末の辞書機能は不可
				○　ネイティブ受験者は、別途ホームページに通知		
	美術			○　鉛筆デッサン ○　基礎デザイン（色彩構成）		鉛筆デッサン用具一式、平面デザイン用具一式（ポスターカラー等）、30cmの直定規 ※　上記用具には画板（カルトン）を含む。
中特	技術			○　ものづくりに関する基礎的技術 ○　コンピュータの活用に関する基礎的技術		実習服及び運動靴

高等学校	工業	令和５年 ８月16日(水) ～ ８月27日(日) のうちいずれか １日	県立姫路工業高等学校 (姫路市伊伝居600-1)	○ 機械：機械に関する基礎的技術 ○ 電気・電子：電気・電子に関する基礎的技術 ○ 建築・土木：建築・土木に関する基礎的技術 ○ デザイン：デザインに関する基礎的技術	機械：実習服・実習帽・安全靴 電気・電子：実習服・実習帽 建築・土木：実習服 デザイン：実習服
	書道			○ 毛筆・硬筆	書道道具一式 （２Ｂ鉛筆含む)、 30cmの直定規
	商業			○ コンピュータの活用技術	※ 共通携行品以外なし
	情報			○ 情報に関する基礎的技術	※ 共通携行品以外なし
養護教諭				○ 養護教諭の職務に関する基礎的技術	動きやすい服装

※ 「小学校・特別支援学校区分」または「中学校・特別支援学校区分」の「特別支援学校」での第１次選考試験合格者も、出願時点の区分教科（小学校または中学校の各教科）で実験実技試験を実施します。

※ 受付時間は第１次選考試験結果発表時にホームページに掲載します。また、上表以外にさらに携行品が必要となった場合等も、第１次選考試験結果発表時にホームページに掲載します。

※ 「小学校・特別支援学校区分」の「小学校」「特別支援学校」の第１次選考試験合格者、「中学校・特別支援学校区分（保健体育）」及び「高等学校区分（保健体育）」の第１次選考試験合格者については、運動のできる服装で実験実技試験実施試験場へ来場すること。

携行品〈共通〉

受験票、筆記用具（鉛筆、消しゴムを含む）、上ばき（県立兵庫高等学校は不要）

実験実技試験の配点

	区　分	教　科	配　点
①	小学校・特別支援学校		１００点
②	中学校・特別支援学校 高等学校	音楽、美術、書道、保健体育	１５０点
③	中学校・特別支援学校 高等学校	②以外の教科	１００点
④	養護教諭		１００点

Ⅴ　異常気象、交通途絶等発生時の選考試験実施情報について

大雨、台風、地震等による交通途絶等が発生した場合は、選考試験実施情報をホームページに掲載します。

Ⅵ　結果発表等について

１　選考試験の結果発表

区　分	発表日時（予定）	備　考
第１次選考試験	令和５年８月７日(月) 15時	・合格者の受験番号をホームページに掲載 ・結果通知を合否結果等閲覧ページに掲載
第２次選考試験	令和５年９月下旬	

※ 合否結果等閲覧ページの使用方法等については、別途、ホームページに掲載します。

※ 第2次選考試験の受付日時、試験場等については、第1次選考試験の結果発表時にホームページに掲載します。

※ 第２次選考試験結果の発表日時は、第２次選考試験の実施後にホームページに掲載します。

※ 全校種・教科共通で第１次選考試験の筆記試験(一般教養・教科専門)について、教科ごとの合格基準を設定します。

※ 各試験の合格基準に達しない場合は、総合判定得点に関わらず不合格となります。

※ 最終合否は第１次選考試験の成績に関わらず第２次選考試験の成績のみで決定します。

※ 第２次選考試験の結果は「合格」「条件付合格」「不合格」の区分で行います。
「条件付合格」：令和６年３月末までに合格者の辞退等により欠員が生じたときは、採用される場合があります。

＜選考試験の成績開示等＞

「第１次選考試験結果が不合格の者」及び「第２次選考試験結果が条件付合格または不合格の者」に対して、「総合判定得点」と「総合判定順位」を試験結果通知に記載し、合否結果等閲覧ページに掲載します。

※ ID（出願時点の到達番号）及びパスワード（出願時点に設定入力するもの）が必要です。

２　採用に際しての留意事項

(1)　第２次選考試験合格者は、令和６年度兵庫県公立学校教員採用候補者として名簿に登載されます。なお、教員採用候補者名簿への登載は、採用を約束するものではなく、教員採用の必要が生じた場合、順次この名簿の中から採用します。

(2)　「特別支援学校区分」での合格者は、県立特別支援学校で採用されます。

(3)　日本国籍を有しない者を採用する場合は、任用の期限を附さない常勤の講師となります。

(4)　本県教諭（２(3)に示した常勤の講師を含む、以下同じ）として採用されてから１年間（養護教諭及び栄養教諭においては６月）は条件付採用となります。この間、教員として職務を良好に遂行したときに初めて正式採用となります。

(5)　「小学校・特別支援学校区分」の受験者で、教諭として採用された者には、採用後、その年度の７月１日までに**配置校の所属長による泳力証明の提出**を求めることとしています。なお、泳力については、「**25m以上泳げること**（泳法は問わない）」とします。

(6)　願書における虚偽の記載や、教員として採用するにあたり、ふさわしくない非違行為があった場合は、合格または条件付合格を取り消すことがあります。

３　採用時の特例

大学院に在学または進学する第２次選考試験合格者の採用時の特例扱いについて

専修免許状を取得できる大学院修士課程または教職大学院（以下「大学院等」という）に在学中の者、もしくは令和５年12月中旬までに令和６年度進学することが決定している者であって、大学院等の修了を希望する者に対して、最長２年間採用を猶予します。

（取り扱いの範囲等）

①　令和６年度兵庫県公立学校教員採用候補者選考試験に合格後、大学院等の在学または進学を理由として採用の猶予を申し出ること。

②　猶予期間終了までに定められた修業年限で大学院等を修了すること。なお、休学、留年、留学等の本人都合により修学期間が延長となる場合、猶予期間の延長は認めません。

③　猶予期間終了までに、令和６年度兵庫県公立学校教員採用候補者選考試験で合格した区分・教科または職の専修免許状を取得すること。

※　②③の要件を満たさなかった場合は、教員採用候補者名簿から削除され、採用することができません。

※　合格者の辞退等により繰り上げとなった条件付合格者についても同様の扱いとします。（繰り上げとならなかった者は対象とはなりません。）

Ⅶ　試験当日のお知らせ

- 第１次、第２次選考試験とも自家用車等での来場はお断りします。
（試験場及び試験場付近の店舗等の駐車場に自家用車、自動二輪車、原動機付自転車を駐車することは認めません。また、近隣住民への迷惑防止及びトラブル防止のため、試験場付近のコンビニ等での駐車や試験場付近での乗降、折り返し等は固く禁じます。なお、身体的な事情により公共交通機関での来場が困難な方は、事前にご相談ください。）
- 兵庫県では適正冷房による省エネルギーの一層の推進のため、軽装（上着・ネクタイを着用しない）勤務に取り組んでいますので、趣旨をご理解いただき、軽装での受験をお願いします。
- この実施要項に掲載された内容については、ホームページでも公開しています。

令 和 ６ 年 度
兵庫県立学校 実 習 助 手 採用候補者選考試験
兵庫県立学校 寄宿舎指導員 採用候補者選考試験
実 施 要 項

兵庫県教育委員会

令和６年度の兵庫県立学校の実習助手及び寄宿舎指導員採用候補者選考試験を次のとおり行います。

出願期間　令和５年４月10日(月) 9:30～５月15日(月) 17:00

第１次選考試験	第１次選考試験結果発表	第２次選考試験	第２次選考試験結果発表	採用
・集団面接試験 令和５年６月24日(土) ・筆記試験 令和５年７月23日(日)	令和５年８月７日(月) 15:00 ☆合格者の受験番号をホームページに掲載 ☆結果通知を合否結果等閲覧ページに掲載	令和５年８月16日(水) ～27日(日) 個人面接 実技試験 ８月16日～27日のうち指示する日	令和５年９月下旬 ☆合格者の受験番号をホームページに掲載 ☆結果通知を合否結果等閲覧ページに掲載	令和６年４月１日

目　次

Ⅰ　募集職種・区分・人数・・・・・・・・・P15
Ⅱ　出願資格・・・・・・・・・・・・・・・P16
Ⅲ　出願について
　１　出願方法・・・・・・・・・・・・・・P16
　２　提出書類・・・・・・・・・・・・・・P17
　３　受験票の交付・・・・・・・・・・・・P17
　４　第１次選考試験免除・・・・・・・・・P17
　５　障害者を対象とした特別選考・・・・・P17
　６　加点措置・・・・・・・・・・・・・・P18
Ⅳ　選考試験の実施について
　１　選考試験の実施・・・・・・・・・・・P18
　２　第１次選考試験・・・・・・・・・・・P18
　３　第２次選考試験・・・・・・・・・・・P19
Ⅴ　異常気象、交通途絶等発生時の選考試験実施情報について・・P20
Ⅵ　結果発表等について
　１　選考試験の結果発表・・・・・・・・・P20
　２　採用に際しての留意事項・・・・・・・P20
Ⅶ　試験当日のお知らせ・・・・・・・・・・P20
出願(電子申請)の手引き　・・・・・・・・P22～P25
参考事項(試験場図･メモ･出願手続の流れ)・P26～P32

Ⅰ 募集職種・区分・人数

職　種	区　分	人 数
実習助手	普通 (理科実験・家庭科実習・ICT機器活用・図書業務・自立活動の補助等)	５名程度
	農業	若干名
	工業（機械）	若干名
	工業（電気・電子）	若干名
寄宿舎指導員		若干名

Ⅱ　出願資格

次の(1)～(3)すべてに該当する者

(1)　地方公務員法第16条の欠格条項及び学校教育法第９条の欠格事由に該当しない者であること。

(2)　昭和53年４月２日以降に生まれた者であること。

(3)　受験する職種及び区分について、次の出願資格を満たす者であること。

職　　種	区　　分	出願資格
実習助手	普通	次のいずれかに該当する者 ・短大卒以上（高等専門学校を含む） ・高等学校卒業後修業年限が２年以上の専修・各種学校等を卒業･修了した者 ※令和６年３月卒業見込みを含む。
	農業 工業（機械） 工業（電気・電子）	次のいずれかに該当する者 ・高等学校を卒業した者 ・高等学校卒業に準ずる資格を有する者 ※令和６年３月卒業見込みを含む。
寄宿舎指導員		次のいずれかに該当する者で、寄宿舎を設置している県立特別支援学校（表１）での勤務が可能な者 ・短大卒以上（高等専門学校を含む） ・高等学校卒業後修業年限が２年以上の専修・各種学校等を卒業･修了した者 ※令和６年３月卒業見込みを含む。

（表１）

地　　区	寄宿舎設置校	寄宿舎住所
神戸	県立視覚特別支援学校	神戸市垂水区城が山4-2-1
	県立神戸聴覚特別支援学校	神戸市垂水区大町4-6-5
丹有	県立高等特別支援学校	三田市大原梅の木1546-6
播磨西	県立姫路聴覚特別支援学校	姫路市本町68-46
	県立播磨特別支援学校	たつの市揖西町中垣内乙135-1
但馬	県立豊岡聴覚特別支援学校	豊岡市三坂町2-9
	県立和田山特別支援学校	朝来市和田山町竹田1987-1

Ⅲ　出願について

１　出願方法

出願は、電子申請（インターネット）でのみ受け付けます。　※　郵送及び持参による受付は行いません。

ただし、下記「２　提出書類」記載の書類は出願期間内に郵送または持参してください。

(1)　出願期間　令和５年４月10日(月)　９時30分～５月15日(月)　17時

(2)　出願方法　教職員人事課ホームページ(アドレス→P25参照)から電子申請画面へ移動し、入力、申込をしてください。

(3)　手続の流れ　①　ホームページ（アドレス→P25参照）から電子申請画面へ移動

②　電子申請画面で申込内容の入力

③　必要に応じて入力画面を印刷（入力内容の問合せにはお答えできません）

④　「申し込む」ボタンクリックにより出願申込完了

（完了後、申込完了画面が表示されるので到達番号等をメモし、保管しておいてください。）

※　複数の職種への出願または兵庫県教員採用候補者選考試験との併願は認めません。重複して出願した場合はすべて無効とします。

※　出願後の入力内容の変更は認めません。

※　身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする者は、必要事項を電子申請画面で入力してください。

2　提出書類（１による出願をインターネット上で行った後に、下記の書類を郵送または持参してください。）

(1)『下表の対象者に該当する者のうち、免除等を希望する者』

対　象　者	必要書類（※1）	参照
令和４年度実施の本県実習助手及び寄宿舎指導員採用試験において“第１次選考試験免除”と認定された者	令和４年度実施採用試験 第１次選考試験免除通知書（写）	P17　4
障害者を対象とした特別選考の出願者	身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳等（写）（※２）	P17　5
加点措置を希望する者	資格等を証明できる書類（写）（※３）	P18　6
本県内の臨時実習助手(実習助手(普通)出願者)または本県内の臨時寄宿舎指導員(寄宿舎指導員出願者)経験者(出願時点において５年以上の経験が必要)	履歴証明書Ｂ （兵庫県教育委員会任用の場合）	P18　6

※１　提出書類に「添付書類送付状」（様式はホームページに掲載）を添付してください。また、「履歴証明書Ｂ」の様式は、ホームページからダウンロードできますが、様式の項目が満たされていればその他の様式でも構いません。いずれの場合も所属長（校長）または任命権者の証明印が必要となります。証明を依頼する際、人事通知書の写しを添付して依頼するとスムーズに手続を行うことができます。
　兵庫県内の複数の県立学校は、県教育委員会事務局教職員人事課で一括して証明できます。

※２　障害者手帳等の交付機関名、交付年月日（再交付年月日）、障害名、障害者等級表による級別の記載されたページの写しが必要となります。

※３　改姓や通称名使用等により、資格等を証明できる書類と出願時点の名前が異なる場合は、それらが分かる証明等（写）が必要となります。

(2)　**提出期間**　令和５年４月10日(月) 9時30分～５月15日(月) 17時（出願期間と同じ）
※５月15日(月)の消印有効、国内郵便に限る

(3)　**提出方法**

〔**郵送の場合**〕必ず簡易書留としてください。
（**提出先**）〒650-8567（この郵便番号を使うと住所の記載は不要ですが、宛先は記載してください。）
兵庫県教育委員会事務局教職員人事課　選考試験係
なお、郵送の封筒は角２号（240㎜×331㎜）を使用し、表面に［出願関係書類在中、実助］のように出願の職種を朱書してください。また、消印の日を必ず確認してください。
〔**持参の場合**〕兵庫県教育委員会事務局教職員人事課まで持参してください。（場所：P26参照）
（**受付時間**）9時30分～ 17時（土・日曜、祝日を除く）

3　受験票の交付

受験票は、令和５年６月中旬に電子メールにて送付しますので、各自印刷のうえ証明写真を貼り、試験場に持参してください。※「@saiyou.pref.hyogo.lg.jp」「@pref.hyogo.lg.jp」ドメインからのメールを受信できるよう設定してください。

4　第１次選考試験免除

次の者については、希望により第１次選考試験を免除しますので、希望する者は願書の所定欄に入力してください。

令和４年度実施の本県実習助手及び寄宿舎指導員採用試験の第２次選考試験において、“第1次選考試験免除”と認定された者

↓

第１次選考試験免除と認定された職種と同じ職種に出願する者

→ 第1次選考試験免除通知書（写）が必要

5　障害者を対象とした特別選考

次に該当する者は、希望により障害者を対象とした特別選考に出願できます。なお、試験内容等は一般選考と同じですが、選考にあたっては一般の受験者に優先して選考します。

なお、身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする場合は、必要事項を願書の所定欄に入力してください。

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳のいずれかを有している者（障害者職業センター等の公的判定機関で知的障害者と判定された者を含む。）

→ 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳等（いずれも写し）が必要

６　加 点 措 置

次の表に該当する者については、希望により第１次選考試験において加点しますので、希望する者は、願書の所定欄に入力してください。また、資格等を証明できる書類（写）を提出してください。資格等を確認できない場合は加点措置を行いません。なお、加点は最大３０点です。

職　種	区分	対　象	加　点
実習助手	普通	(1)出願時点において、本県内にある県立学校での臨時実習助手として任用されている者、かつ過去に５年以上の勤務経験を有する者	３０点
		(2)出願時点において、次の資格を有する者 ※いずれも平成21年以降に取得したものに限る	
		ア 応用情報技術者試験（独立行政法人情報処理推進機構主催）	２０点
		イ 基本情報技術者試験（　〃　）	１０点
		ウ ITパスポート試験（　〃　）	５点
寄宿舎指導員		(1)出願時点において、本県内にある県立学校寄宿舎での臨時寄宿舎指導員として任用されている者、かつ過去に５年以上の勤務経験を有する者	３０点
		(2)出願時点において、介護福祉士の資格を有する者	２０点

(1)については、該当の職務経験と出願時点の在職を証明する履歴証明書Ｂが必要
(2)については、資格等を証明できる書類（写）が必要

Ⅳ　選考試験の実施について

１　選考試験の実施

受付時間に遅刻した者は、受験できませんので注意してください。

※　受付後、試験終了まで試験場敷地外へ出ることはできません。
※　出願後に受験を辞退する場合の連絡は不要です。試験を欠席された時点で辞退として取り扱います。
※　公共交通機関を利用して来場してください。
（試験場及び試験場付近の店舗等の駐車場に自家用車、自動二輪車、原動機付自転車等を駐車することは認めません。また、近隣住民への迷惑防止及びトラブル防止のため、試験場付近のコンビニ等での駐車や試験場付近での乗降、折り返し等は固く禁じます。なお、身体的な事情により、公共交通機関での来場が困難な方は、事前にご相談ください。）
※　各試験場は全面禁煙になっていますのでご協力ください。
※　上ばき、筆記用具等の各試験場での貸し出しは行いません。
※　試験場については、P26 ～ 28の地図を参照してください。

２　第１次選考試験

（P17 ４「第１次選考試験免除」に該当する出願者は受験する必要はありません。）

(1)　集団面接試験

日　時　令和５年６月24日(土)
※　受付時間は６月上旬にホームページに掲載します。

試験場　神戸親和大学鈴蘭台キャンパス（神戸市北区鈴蘭台北町7-13-1）

内　容　※ 集団面接のテーマについては６月中旬頃までにホームページに掲載します。

職　種	時　間	内　容	配点
実習助手 寄宿舎指導員	約１５分	・受験者５人程度に対して、面接委員は２人程度。集団討議を実施する。	５０点

携行品
受験票、筆記用具（HB鉛筆、消しゴムを含む）

集団面接試験の評定
集団面接試験は次の評定項目に基づいて３段階評定で実施します。

評定項目	主な内容
(1)　健 康 度	困難を克服する精神力や健康性に関する評価
(2)　積 極 性	仕事に対する意欲や情熱に関する評価
(3)　共 感 性	児童生徒に対する共感性に関する評価
(4)　社 会 性	周囲とのコミュニケーション能力に関する評価

(2) 筆記試験

日　時　令和５年７月23日(日)　受付時間 8 時20分～ 8時50分　試　験 9 時30分～ 10時30分

試験場　神戸親和大学鈴蘭台キャンパス（神戸市北区鈴蘭台北町7-13-1）

内　容

職　種	区　分	時　間	内　容		配点
実習助手	普通	６０分	一般教養に関するもの （一部、理科、家庭科、図書、ICT機器、特別支援教育、教育法規に関する問題を含む。）	択一式	１５０点
	農業	６０分	専門（農業・園芸）に関するもの（一部、一般教養、教育法規に関する問題を含む。）	択一式	１５０点
	工業	６０分	専門（機械または電気・電子）に関するもの（一部、一般教養、教育法規に関する問題を含む。）	択一式 記述式	１５０点
寄宿舎指導員		６０分	一般教養に関するもの （一部、特別支援教育、教育法規に関する問題を含む。）	択一式	１５０点

※　筆記試験問題用紙は持ち帰ることができます。

※　受付以降、試験終了までの間は試験場からの外出はできません。

携行品

受験票、筆記用具（HB鉛筆、消しゴムを含む）

３ 第２次選考試験

(1) 個人面接試験

日　時　令和５年８月16日(水)～８月27日(日)のうちいずれか１日

※　受付時間は第１次選考試験結果発表時にホームページに掲載します。

試験場　県立のじぎく会館（神戸市中央区山本通4-22-15）

携行品　受験票、筆記用具（鉛筆、消しゴムを含む）

内　容

職　種	時　間	内　容	配点
実習助手 寄宿舎指導員	約２０分	受験者１人に対して、面接委員は３人程度 【主な試問例】 ・願書の記載内容について・志望動機について ・これまで努力してきたこと　・教育法規等 ※この例のすべてが全員に必ず試問されるとは限りません。	２００点

個人面接試験の評定

個人面接試験は次の評定項目に基づいて５段階評定で実施します。

評定項目	主な内容
(1)　態度・表現力	表情や話し方に関する評価
(2)　意欲・積極性	仕事に対する意欲や情熱に関する評価
(3)　判断力	状況に応じた判断力に関する評価
(4)　専門性	出願職種に関する専門分野についての知識・技能に関する評価
(5)　将来性	実習助手または寄宿舎指導員としての資質や人間性に関する評価

(2) 実技試験（実習助手（工業）のみ実施します。）

日　時　令和５年８月16日(水)～８月27日(日)のうちいずれか１日

※　受付時間は第１次選考試験結果発表時にホームページに掲載します。

試験場　県立姫路工業高等学校（姫路市伊伝居600-1）

携行品　受験票、筆記用具(鉛筆、消しゴムを含む)、上ばき、実習服、実習帽

※　上記以外に携行品が必要となった場合等は、第１次選考試験結果発表時にホームページに掲載します。

内　容

区　分	内　容	配点
工業（機械）	機械に関する基礎的技術	１００点
工業（電気・電子）	電気・電子に関する基礎的技術	１００点

Ⅴ　異常気象、交通途絶等発生時の選考試験実施情報について

大雨、台風、地震等による交通途絶等が発生した場合は、選考試験実施情報をホームページに掲載します。

Ⅵ　結果発表等について

1　選考試験の結果発表

区　　分	発表日時（予定）	備　　考
第 1 次 選 考 試 験	令和５年８月７日(月)　15時	・合格者の受験番号をホームページに掲載 ・結果通知を合否結果等閲覧ページに掲載
第 2 次 選 考 試 験	令和５年９月下旬	

※　合否結果等閲覧ページの使用方法等については、別途、ホームページに掲載します。
※　第２次選考試験の受付日時等については、第１次選考試験の結果発表時にホームページに掲載します。
※　第２次選考試験結果の発表日時は、第２次選考試験の実施後にホームページに掲載します。
※　第１次選考試験の筆記試験について、合格基準を設定します。
※　各試験の合格基準に達しない場合は、総合判定得点に関わらず不合格となります。
※　最終合否は第１次選考試験の成績に関わらず第２次選考試験の成績のみで決定します。
※　第２次選考試験の結果は「合格」「不合格」の区分で行います。

＜選考試験の成績開示等＞

「第１次選考試験結果が不合格の者」及び「第２次選考試験結果が不合格の者」に対して、「総合判定得点」と「総合判定順位」を試験結果通知に記載し、合否結果等閲覧ページに掲載します。
※　ID（出願時点の到達番号）及びパスワード（出願時点に設定入力するもの）が必要です。

2　採用に際しての留意事項

(1)　第２次選考試験合格者は、令和６年度兵庫県立学校実習助手及び寄宿舎指導員採用候補者として名簿に登載されます。なお、実習助手及び寄宿舎指導員採用候補者名簿への登載は、採用を約束するものではなく、採用の必要が生じた場合、順次この名簿の中から採用します。
(2)　本県実習助手または寄宿舎指導員として採用されてから６月は条件付採用となります。この間、実習助手または寄宿舎指導員として職務を良好に遂行したときに初めて正式採用となります。
(3)　願書における虚偽の記載や、実習助手または寄宿舎指導員として採用するにあたり、ふさわしくない非違行為があった場合は、合格を取り消すことがあります。

Ⅶ　試験当日のお知らせ

- 第１次、第２次選考試験とも自家用車等での来場はお断りします。
（試験場及び試験場付近の店舗等の駐車場に自家用車、自動二輪車、原動機付自転車を駐車することは認めません。また、近隣住民への迷惑防止及びトラブル防止のため、試験場付近のコンビニ等での駐車や試験場付近での乗降、折り返し等は固く禁じます。なお、身体的な事情により公共交通機関での来場が困難な方は、事前にご相談ください。）
- 兵庫県では適正冷房による省エネルギーの一層の推進のため、軽装（上着・ネクタイを着用しない）勤務に取り組んでいますので、趣旨をご理解いただき、軽装での受験をお願いします。
- この実施要項に掲載された内容については、ホームページでも公開しています。

参　考　初任給（神戸市内勤務の場合）

（円）

区　　分	初　任　給		地域手当	義務教育等 教員特別手当	合　計
	給料月額	教職調整額			
高 校 卒	170,500	6,820	16,668	2,000	195,988
短 大 卒	185,600	7,424	18,144	2,200	213,368
大 学 卒	203,600	8,144	19,903	2,400	234,047

（注）１　初任給　令和５年３月31日現在の額です。採用される地域や、採用される前の経歴によって異なります。
　　２　昇　給　通常の場合、年１回昇給します。
　　３　諸手当　扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当などそれぞれの規定によって支給されます。

― 出願（電子申請）の手引き ―

兵庫県教育委員会事務局教職員人事課ホームページから専用の電子申請画面へ移動し、入力、申込をしてください。
※　提出後の記載内容の変更は認めませんので、慎重に入力してください。
※　虚偽の記載があった場合、または記載すべき賞罰等の記載がなかった場合は、合格または条件付合格を取り消すことがあります。

【電子申請画面でデータ入力する内容について】

共通：画面上に表示される各項目の注意事項とあわせて、以下の内容を確認のうえ入力してください。
テキストの入力項目では「,」及び「”」は絶対に使用しないでください。

1　「コード」欄は、出願する区分・教科コードまたは職種コードをP25【区分・教科コード表】【職種コード表】で確認して、プルダウンリストから選択してください。

2　「フリガナ」欄は全角で入力し、姓と名の間は全角１文字空けてください。「名前」欄は全角で入力し、姓と名の間は全角１文字空けてください。「性別」欄は、プルダウンリストから選択してください。

3　「生年月日」欄は、「年」は西暦で半角数字を入力し、「月」「日」はプルダウンリストから選択してください。

4　「現住所郵便番号」欄は、半角数字と「-」（半角ハイフン）で入力してください。「現住所」欄は、寮名・アパート名・○○方など詳しく入力してください。

5　携帯電話を所有している場合は「携帯電話」欄にその番号を入力（「-」（半角ハイフン）入力必要）してください。「現住所電話番号」欄は、市外局番から入力（「-」（半角ハイフン）入力必要）してください。（**固定電話がない場合は、携帯電話等連絡がつく番号を入力してください。**）

6　受験票を受信するメールアドレスを入力してください。必ずPDFが受信できるアドレスを入力してください。
※　**「@saiyou.pref.hyogo.lg.jp」「@pref.hyogo.lg.jp」ドメインからのメールを受信できるよう設定してください。**

7　学歴について、「卒業した高等学校の都道府県」欄以降に、高等学校以降の学校名等を入力してください。
また、「最終学歴の区分」欄は、下表の該当するコードをプルダウンリストから選択してください。「最終学歴の学校名コード」欄は、P25のURLから最終学歴学校名コード表にアクセスして、半角数字でコードを入力してください。なお、「その他の県内の大学コード」「外国の学校」を入力した場合は、下欄に具体的な学校名を入力してください。

高等学校・高等専門学校：
→　「都道府県」欄をプルダウンリストから選択し、「学校名」欄は直接入力
※ 外国の学校、高卒認定試験等該当者はプルダウンリストから「その他」を選択してください。

短期大学・大学・大学院・大学専攻科・短大専攻科：
→　「都道府県」欄をプルダウンリストから選択後、「学校名コード」欄にコードを入力
（学校名がリストにない場合は、該当する「その他の県内の大学」コードを入力し、「学校名」は直接入力してください。）
※ 外国の大学等該当者はプルダウンリストから「その他」を選択してください。

【最終学歴区分コード表】

学　校　区　分	コード
国公私立大学	1
国公私立大学院・専攻科（大学の短期大学部、短期大学の専攻科を除く）	2
国公私立大学の短期大学部・短期大学（左の専攻科も含む）・高等専門学校	3
国公私立高等学校	4
上記以外のもの	5

8　「教員免許状取得のために単位を補充した大学名」欄は、大学などの卒業後、免許状取得のために、通信教育または聴講で修学した大学名などを直接入力してください。

9　「現在の身分」欄に**下表の該当するコードをプルダウンリストから選択**してください。

現在の身分	コード	現在の身分	コード
大学生	1	正規の教員	5
大学院生	2	教員以外の公務員（正規）	6
兵庫県内の臨時講師等（非正規）	3	民間企業（正規）	7
兵庫県以外の臨時講師等（非正規）	4	その他	8

10 「現在正規教員として採用されている所属の都道府県」欄は、「現在の身分」欄で「５」を選択した場合にプルダウンリストから選択してください。

11 (1) P5 4(2)に該当する者で、現職筆記試験免除を希望する者は「現職筆記免除」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。

(2) P4 4(1)①またはP17 4に該当する者で、第１次選考試験免除を希望する者は「Ｒ５結果一次試験免除」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。

(3) P4 4(1)②に該当する者で、第１次選考試験免除を希望する者は「高校看護一免」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。

(4) P5 4(1)③に該当する者で、第１次選考試験免除を希望する者は「本県過去正規教員一免」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。

(5) P5 5(1)またはP17 5に該当する者で、障害者を対象とした特別選考を希望する者は「障害者特別選考」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。

(6) P6 5(2)に該当する者で、出願する教科に加え「音楽」「美術」「技術」「家庭」のいずれかを含む複数中学校免許状所有者の特別選考を希望する者は「複数中学校免許状特別選考」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。**ただし、希望した場合は「特支希望」をすることはできません。**

(7) P6 5(3)に該当する者で、特別免許状授与を前提とした特別選考（高等学校「ネイティブ（英語）」「看護」「福祉」）を希望する者は「特別免許状の授与を前提とした特別選考」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。

(8) **「小学校・特別支援学校区分」または「中学校・特別支援学校区分」の出願者は全員、特別支援学校の希望（P8 9参照）について、「特支希望」欄に下表の希望パターンに応じて該当するコードをプルダウンリストから選択**してください。

なお、**特別支援学校の免許状を所有していない場合、「小学校・特別支援学校区分」の出願者は３、「中学校・特別支援学校区分」の出願者は７しか選択できません。**

また、**「中学校・特別支援学校区分」の出願者で、国語・数学・保健体育・音楽・美術・英語・家庭において、第２希望（P8 8参照）を希望する場合は、７しか選択できません。**

区　　分	希望パターン		コード
小学校・特別支援学校	第１希望＝小学校	第２希望＝特別支援学校	1
	第１希望＝特別支援学校	第２希望＝小学校	2
	第１希望＝小学校	第２希望＝な　し	3
	第１希望＝特別支援学校	第２希望＝な　し	4
中学校・特別支援学校	第１希望＝中学校	第２希望＝特別支援学校	5
	第１希望＝特別支援学校	第２希望＝中学校	6
	第１希望＝中学校	第２希望＝な　し	7
	第１希望＝特別支援学校	第２希望＝な　し	8

(9) 国語・数学・保健体育・音楽・美術・英語・家庭・養護教諭において、第２希望（P8 8参照）を希望する者は「第２希望」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。ただし、「音楽」「美術」「技術」「家庭」のいずれかを含む複数中学校免許状所有者の特別選考を希望する者は、第２希望を選択できません。

12 「教員免許状」欄は、取得及び取得見込みの免許状を６つまで、種類・種、取得（見込）年月の年号と月をプルダウンにより選択し、取得（見込）年と教科を直接入力してください。なお、**一番上（免許状１）には、出願する教科に相当するものを入力してください。** ※ 特別免許状授与を前提とした特別選考（高等学校「ネイティブ（英語）」「看護」「福祉」）を希望する者は「特免前提」を選択してください。実習助手または寄宿舎指導員に出願する者は「実助・寄宿舎出願」を選択してください。

13 (1) 「部活動歴」欄は、高等学校及び大学等で学校区分ごとに主なもの一つずつ、部名（高等学校における必修クラブは除外）を入力してください。同好会の場合は○○同好会と入力してください。区切る場合は「/」（半角スラッシュ）で区切ってください。

(2) 「学外活動歴」欄は、ボランティア活動、地域社会での活動などにおける、活動内容を入力してください。区切る場合は「/」（半角スラッシュ）で区切ってください。

14 (1) 「加点の有無」欄は、希望する場合は「有」、希望しない場合は「無」をプルダウンリストから選択してください。

(2) 「加点措置に該当する部活動歴」欄は、在学中及び卒業後の体育・文化活動などにおける顕著な活動実績について、「大会名」「表彰・記録」を「/」（半角スラッシュ）で区切って入力してください。※加点対象でないものについては入力しないでください。

(3)「資格」欄は、英検１級など、プルダウンリストから選択してください。
その際、取得した年も必ず入力（例：S59、H24）してください。
なお、「実習助手」の出願者でP18 6(2)の加点措置を希望する場合は「加点措置に該当する資格２」に、「寄宿舎指導員」の出願者でP18 6(2)の加点措置を希望する場合は「加点措置に該当する資格５－１」にそれぞれプルダウンリストから選択し、「取得年」を入力してください。

(4) P7 6(7)に該当する者は、「国際貢献活動体験」欄で、「JICA２年以上」をプルダウンリストから選択してください。

(5) P7 6(8)またはP18 6(1)に該当する者は、「講師等経験」欄で「講師３年」「講師等２年以上」「講師等１年以上」「実助５年以上」「寄宿舎５年以上」のいずれかをプルダウンリストから選択してください。

(6)「得意分野・重点履習分野」欄は、得意分野や大学等で重点的に履習した分野について入力してください。

(7)「特技」「指導できる部活動」欄は、それぞれ簡潔に入力してください。区切る場合は「/」（半角スラッシュ）で区切ってください。

(8)「特筆したい表彰・経歴」欄は、加点・配慮措置欄に入力した内容以外で、アピールしたいことを簡潔に入力してください。

(9)「中学校・特別支援学校区分（保健体育）」または「高等学校区分（保健体育）」の出願者は、「保健体育出願者の専門種目」欄に専門種目を入力してください。

15 出願時点で大学院修士課程または教職大学院に在学または進学による採用時の特例（P14 Ⅵ 3参照）を希望する者は「大学院特例」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。

16「研究テーマ」欄は、卒業論文のテーマまたは大学等在学中に長期間研究したテーマを必ず入力してください。卒業論文がない場合は、特に重点的に学習・研究した内容を必ず入力してください。

17「職歴」欄は、**出願時現在を含め、新しいものから順に６つまで簡潔に入力**してください。なお、任免事項等、職名、勤務時間を「/」（半角スラッシュ）で区切って入力してください。

18 賞罰がある場合は、必ず「賞罰」欄にその内容を入力してください。

19「現在の身分」欄に「５」（正規の教員）を入力した者及び過去正規教員に該当する者は、「初任者研修受講経験の有無」欄をプルダウンリストから選択し、「有」の場合は、教科区分及び受講時期を「教科区分」「時期」を「/」（半角スラッシュ）で区切って入力してください。

20 **「小学校・特別支援学校区分」出願者は全員、「泳力」欄に該当するもの（泳法は問わない）をプルダウンリストから選択してください。**

21「小学校・特別支援学校区分」出願者のうち、**『採用地域希望優先制度』（P9 10参照）を希望する者**は「採用地域希望優先制度」欄に該当する地域（播磨西（ただし、姫路市を除く）・但馬・丹波）をプルダウンリストから選択してください。

22「児童生徒との信頼関係を築くために必要なこととは（250字以内）【実助・寄宿舎】その職種として特に力を入れて取り組みたいこととは（250字以内）」欄は、面接試験の際の参考資料としますので、必ず入力してください。

23 **自動的に令和５年度の講師登録**が行われます。事情により講師登録をしないことも可能です。
下表の該当するコードをプルダウンリストから選択してください。ただし、任用時には該当の教諭普通免許状が必要です。なお、令和６年度の講師登録については教職員人事課ホームページの令和６年度講師登録サイトを参照のうえ、別途、各自で対応願います。

区　分	コード
不合格の場合に講師登録を希望しない者	1
不合格の場合に講師登録を承諾する者で、出願時点で公立学校の臨時講師等（非正規）として勤務している者	2
不合格の場合に講師登録を承諾する者で、出願時点で公立学校の臨時講師等（非正規）として勤務していない者	3

24 宣誓部分「入力事項が事実であるとともに、地方公務員法第16条及び学校教育法第９条の各号のいずれにも該当しないことを確認しました。」欄は、内容を十分に理解のうえ、「確認しました」をプルダウンリストから選択してください。

25 添付する写真は、３ヶ月以内に撮影した写真画像を、480×640（縦長、ファイルサイズ50KBまで）にして、「参照」ボタンから保存されている画像を選択してください。画像のファイル名は「生年月日（半角数字８桁）+名前」にしてください。（例：19781106兵庫桜子）

26 **合否結果等を閲覧するためのパスワードを半角８字以上20字以内で入力し、「,」は使用しないでください。入力したパスワードは必ずメモなどし、保管してください。（お問合せにはお答えできません。）**

●教員採用関係のアドレス
https://www.hyogo-c.ed.jp/~kyoshokuin-bo/index.html

【区分・教科コード表】

区分	教科・科目(分野)	コード
小学校・特別支援学校（男）		111
小学校・特別支援学校（女）		112
中学校・特別支援学校	国語	220
	社会	221
	数学	222
	理科	223
	音楽	224
	美術	225
	保健体育	227
	技術	229
	家庭	230
	英語	231
高等学校	国語	340
	地理歴史・公民	342
	数学	347
	理科（物理）	350
	理科（化学）	351
	理科（生物）	352

区分	教科・科目(分野)	コード
高等学校	音楽	354
	美術	355
	書道	356
	保健体育	357
	家庭	360
	看護	361
	福祉	362
	情報	363
	農業（農業・園芸）	366
	工業（機械）	370
	工業（電気・電子）	371
	工業（建築・土木）	372
	工業（デザイン）	374
	商業	380
	英語	381
養護教諭		490
特別支援学校		491
栄養教諭		492

【職種コード表】

職種	区分	コード
実習助手	普通	501
	農業	502
	工業（機械）	503
	工業（電気・電子）	504
寄宿舎指導員	－	505

【最終学歴学校名コード表】
https://www.hyogo-c.ed.jp/~kyoshokuin-bo/college-code.pdf

※　電子申請申込、書類提出前に以下の内容を再チェックしてください。
（不備の内容によっては、再提出を求めることがあります。）

【電子申請】
□　出願する区分・教科(教員)、職種・区分(実習助手または寄宿舎指導員）に誤りはないか。
□　保有(見込み）免許状に誤りはないか。(教員のみ)
□　受験票の送付先メールアドレス欄は正しいか。
□　試験免除欄、特別選考欄に誤りはないか。(該当者のみ)
□　第２希望欄に誤りはないか。(該当者のみ)

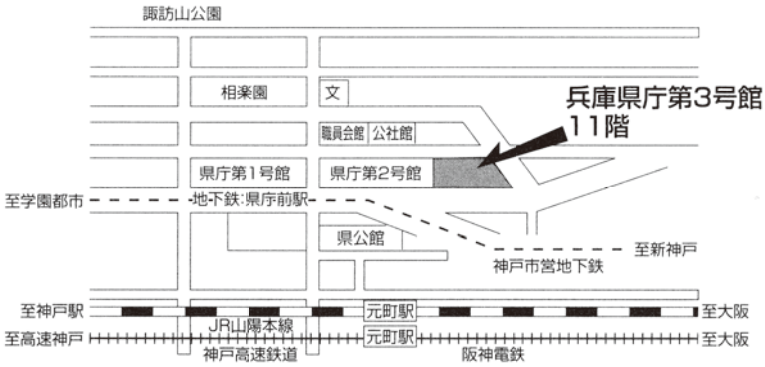
【書類提出】(該当者のみ)
□　「添付書類送付状」(ホームページに掲載）を添付しているか。
□　履歴証明書等の提出書類(P3 Ⅲ２またはP17 Ⅲ２参照）を添付しているか。

参考事項（試験会場を間違えないよう、よく確認してください。）

（1） 提出書類受付場所案内図

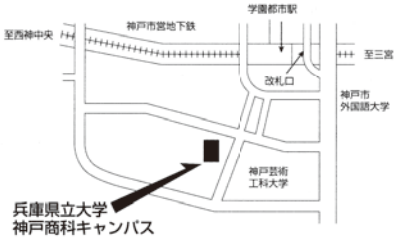
兵庫県教育委員会教職員人事課（兵庫県庁3号館11階）

〒650-8567　神戸市中央区下山手通5丁目10番1号
- JR神戸線、阪神電鉄「元町駅」から徒歩約10分
- 神戸市営地下鉄「県庁前駅」下車すぐ

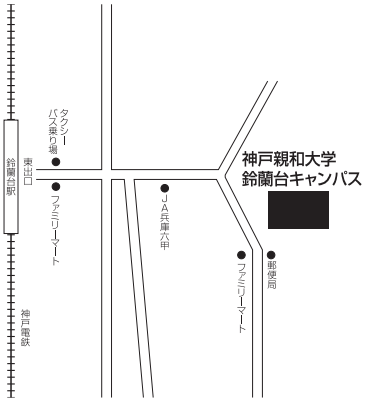


（2） 試験場案内図

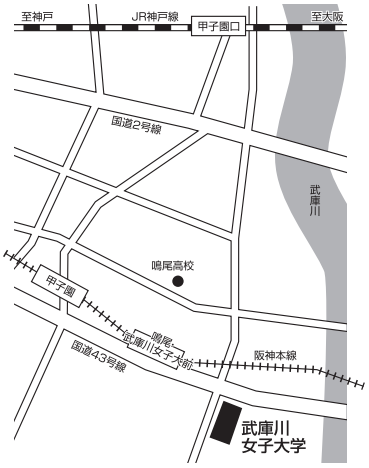
兵庫県立大学神戸商科キャンパス
（旧学園都市キャンパス）
- 神戸市営地下鉄「学園都市駅」から徒歩約10分
（受付場所までは、さらに約5分）



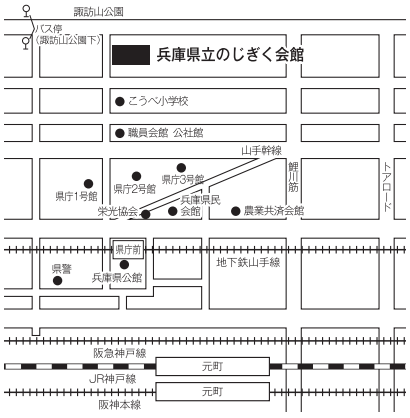
神戸親和大学鈴蘭台キャンパス
- 神戸電鉄「鈴蘭台駅」から徒歩約10分
- 阪急バス「神戸親和大学バス停」下車すぐ



武庫川女子大学中央キャンパス
- 阪神電鉄「鳴尾·武庫川女子大前駅」から徒歩約7分



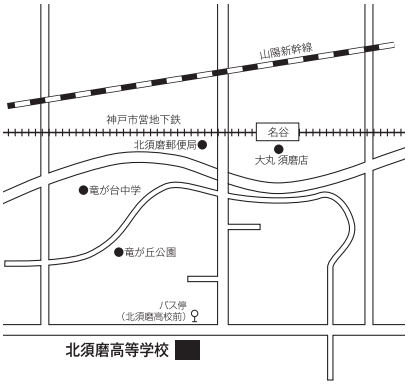
県立のじぎく会館
- JR、阪神電鉄「元町駅」から徒歩約15分
- 神戸市営地下鉄「県庁前駅」から徒歩約5分



県立兵庫高等学校
- 神戸市営地下鉄「上沢駅」から徒歩約10分
- 神戸高速鉄道「高速長田駅」から徒歩約10分
- 神戸市営地下鉄「長田駅」から徒歩約10分

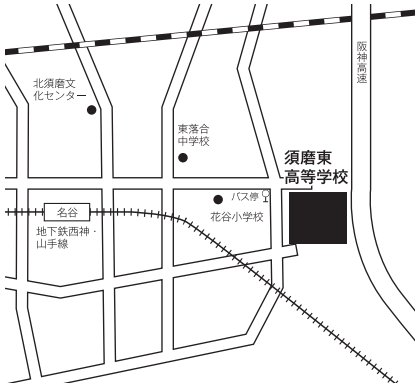


県立北須磨高等学校
- 神戸市営地下鉄「名谷駅」から徒歩約12分
- 神戸市営バス·山陽バス「北須磨高校前バス停」下車すぐ



県立須磨東高等学校

- 神戸市営地下鉄「名谷駅」から徒歩約15分
- 市バス「須磨東高校前バス停」下車すぐ



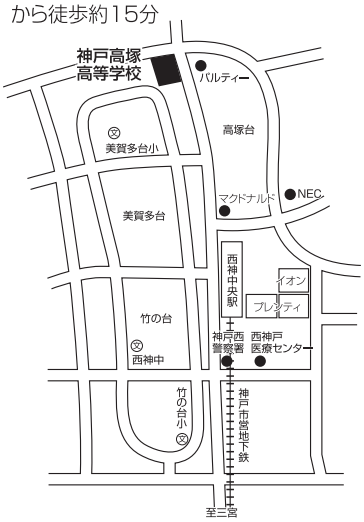
県立須磨友が丘高等学校

- 神戸市営地下鉄「妙法寺駅」から徒歩約18分
- 市バス「啓明学院前バス停」から徒歩約4分



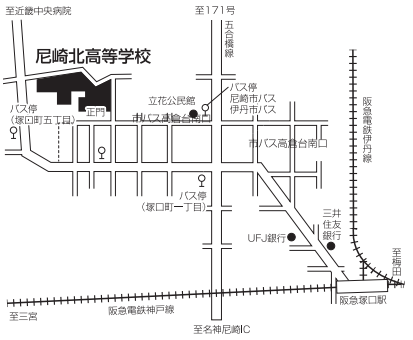
県立神戸高塚高等学校

- 神戸市営地下鉄西神･山手線「西神中央駅」から徒歩約15分



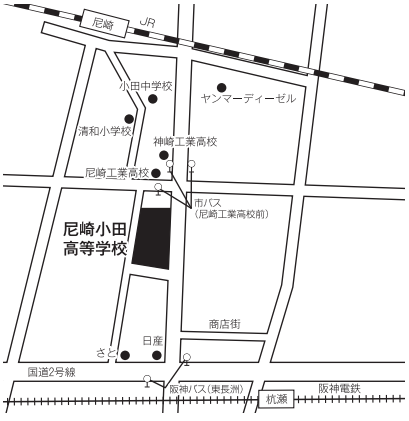
県立尼崎北高等学校

- 阪急電鉄「塚口駅」から徒歩約12分



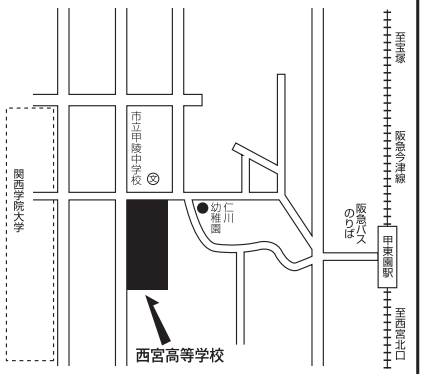
県立尼崎小田高等学校

- JR「尼崎駅」から徒歩約12分
- 阪神電鉄「杭瀬駅」から徒歩約12分
- 阪神バス「東長洲バス停」から徒歩約7分



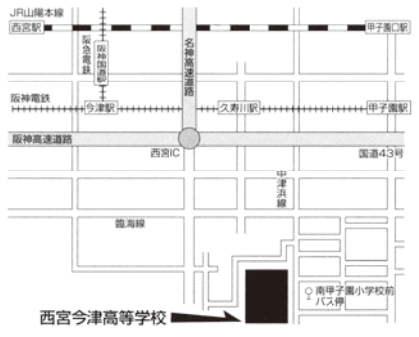
県立西宮高等学校

- 阪急電鉄「甲東園駅」から徒歩約12分



県立西宮今津高等学校

- 阪急電鉄「今津駅」から徒歩約20分
  「甲子園駅」から徒歩約15分
- 阪神バス「南甲子園小学校前バス停」下車すぐ



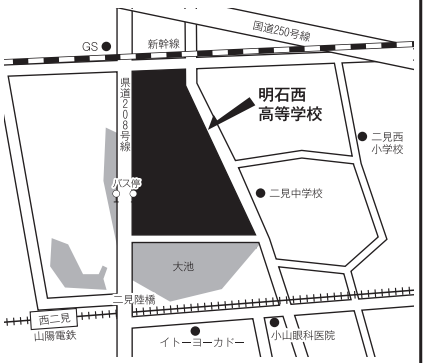
県立明石南高等学校

- JR「西明石駅」から徒歩約15分



県立明石西高等学校

- 山陽電鉄「西二見駅」から徒歩約5分



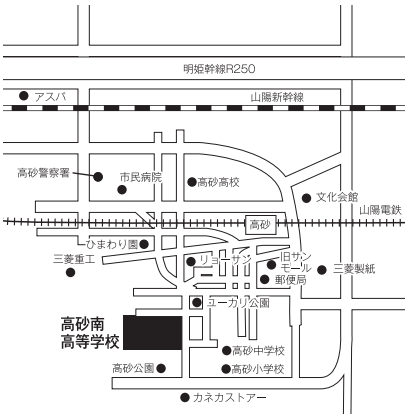
県立高砂高等学校

● 山陽電鉄「高砂駅」から徒歩約5分



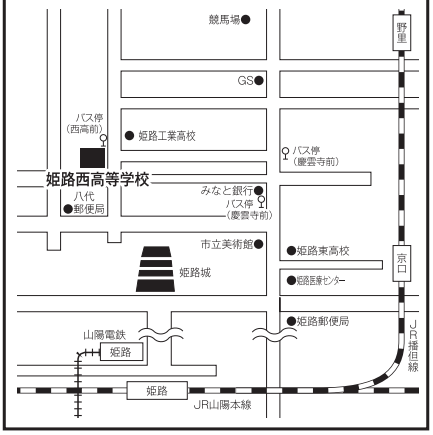
県立高砂南高等学校

● 山陽電鉄「高砂駅」から徒歩約10分



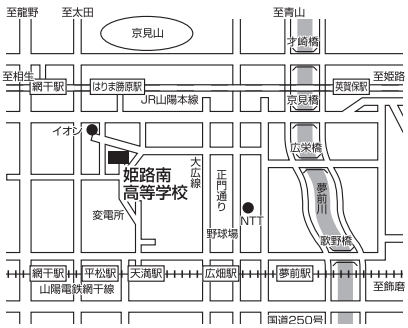
県立姫路西高等学校

● 神姫バス「西高前バス停」下車すぐ



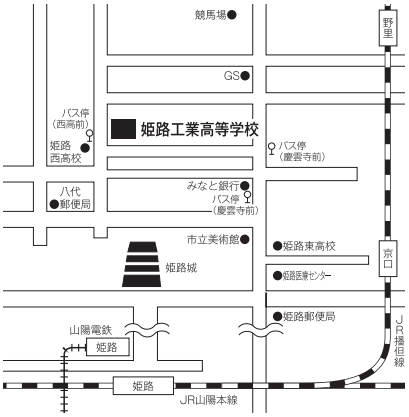
県立姫路南高等学校

● JR「はりま勝原駅」から徒歩約15分
● 山陽電鉄「天満駅」から徒歩約12分



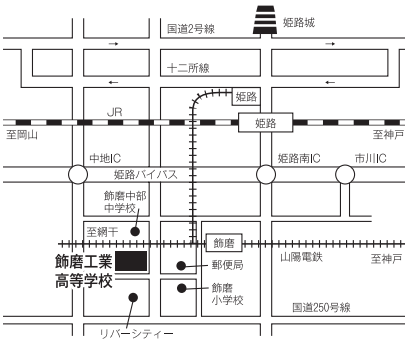
県立姫路工業高等学校

● 神姫バス「慶雲寺前バス停」から徒歩約６分または「西高前バス停」下車すぐ



県立飾磨工業高等学校

● 山陽電鉄「飾磨駅」から徒歩約7分



【試験当日の緊急連絡先】
(090)3357−7815・7816　教職員人事課選考試験係
※試験当日のみ通話可

【　メ　モ　等　】

出願後に必要な事項の記録に活用してください。

到　達　番　号 ※電子申請完了後に表示されます。 ※試験結果等閲覧時にIDとして使用します。	
問　合　せ　番　号 ※電子申請完了後に表示されます。	
合否結果等閲覧用パスワード ※電子申請時にご自身で入力いただきます。	

【電子申請の入力画面（抜粋）】

兵庫県電子申請共同運営システム（ｅ－ひょうご）

サービストップへ

文字 大 中 小　色 標準 黒 青 黄

申し込み内容入力 ＞ 申し込み内容確認 ＞ 申し込み完了

★Ｒ６兵庫県公立学校教員採用候補者選考試験受験願書★

ヘルプ

申し込み内容の入力

操作方法のご説明

下記の入力フォームに必要事項を入力した後、「申し込み内容の確認に進む」ボタンを押してください。
途中まで入力した内容を一時保存したい場合、「申し込み内容を一時保存する」ボタンを押してください。

注意事項

必須マークがある項目は、必ず入力してください。
機種依存文字（半角カナ、丸付き数字、ローマ数字、「﨑」など）は使用しないでください。機種依存文字が入力されている場合はエラーになります。

【入力上の注意】
テキスト入力の項目では、「,」及び「"」は絶対に使用しないでください。

申し込み内容を一時保存する　申し込み内容の確認に進む

プレビューのため「申し込み内容を一時保存する」ボタン、「申し込み内容の確認に進む」ボタンは操作できません。

メールアドレス 必須	システムからの通知メールを受信するために、メールアドレスを入力してください。 確認用の欄には、同じメールアドレスをもう一度入力してください。 メールアドレス1 確認用 メールアドレス1とは別のメールアドレスでも通知メールを受信したい場合、メールアドレス2を入力してください。 メールアドレス2（任意） 確認用 ※メールアドレス1、2に送信される通知メールの内容は同一です。 ※スマートフォンの場合、ドメイン指定受信を設定されている方は「elg-front.jp」を受信できるよう指定してください。
コード 必須	
コード（確認用） 必須	上記と同じコードを選択してください。
フリガナ 必須	全角カタカナで入力してください。 姓と名の間は、全角スペースを空けて入力してください。
名前 必須	姓と名の間は、全角スペースを空けて入力してください。
性別 必須	
生年月日 必須	西暦で入力してください。 1964年4月2日以降の日付を指定してください。 年 月 日

初任者研修受講経験の有無	
初任者研修受講有の場合の教科及び時期	教科区分、時期を「/」で区切って入力してください。 例：中学英語/平成25年4月～平成26年3月 100文字以下で入力してください。
泳力 必須	
採用地域希望優先制度	
児童生徒との信頼関係を築くために必要なこととは（250字以内）【実助・寄宿舎】その職種として特に力を入れて取り組みたいこととは（250字以内） 必須	改行やスペースを使用せず、入力してください。 250文字以下で入力してください。
今年度講師登録の希望 必須	
入力事項が事実であるとともに、地方公務員法第１６条及び学校教育法第９条の各号のいずれにも該当しないことを確認しました。 必須	
写真添付 必須	３ヶ月以内に撮影した写真画像（上半身無帽）を添付してください。 登録できるファイルのサイズは、 50(KB) までです。 登録できるファイルの種類は、 画像ファイル(jpg,jpeg,gif,png) です。 参照...
パスワード設定 必須	合否結果等を閲覧する際のパスワードを設定してください。 「,」は使用しないでください。 8文字以上20文字以下で入力してください。
確認 必須	入力項目は以上です。 この後、内容確認画面、申込み画面と続きますので、必ず「申し込む」をクリックし、申込完了画面に表示される「到達番号」「問合せ番号」を控えてください。 申込内容の確認には「到達番号」「問合せ番号」が必要です。 また、合否結果等閲覧システムでは、「到達番号」がIDとなり、入力いただいたパスワードと共に必要となります。 ◯ 到達番号・問合せ番号を控える準備ができています。

【入力上の注意】
テキスト入力の項目では、「,」及び「"」は絶対に使用しないでください。

申し込み内容を一時保存する　申し込み内容の確認に進む

プレビューのため「申し込み内容を一時保存する」ボタン、「申し込み内容の確認に進む」ボタンは操作できません。

ご利用にあたり

サイトマップ

ページの先頭へ

Copyright © 2021 兵庫県電子自治体推進協議会

【出願手続の流れ】

令和６年度兵庫県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項または令和６年度兵庫県立学校実習助手及び寄宿舎指導員採用候補者選考試験実施要項をよく読んだうえで兵庫県教育委員会教職員人事課ホームページ（アドレス→P25）へアクセスし、電子申請画面で出願内容を入力してください。
合否結果等閲覧用パスワードをメモし、保管してください。
また、必要に応じて、入力画面を印刷してください。（出願内容の問合せにはお答えできません）

↓

電子申請画面にて入力内容を再度よく確認し、「申し込む」ボタンをクリック

↓

申込完了後、申込完了画面が表示されますので「到達番号」・問合せ番号をメモし、保管する

↓

中学校・高等学校（英語）出願、選考試験の免除、加点措置や特別選考に該当しない方

出願手続完了です。後日届くメールで受験票を確認

↓

中学校・高等学校（英語）出願、選考試験の免除、加点措置や特別選考に該当する方

兵庫県教育委員会教職員人事課ホームページより「添付書類送付状」を印刷し、必要事項を記入のうえ、添付書類とともに教職員人事課へ郵送または持参してください。
出願手続完了です。後日届くメールで受験票を確認
※必ず、電子申請が完了したうえで添付書類を郵送してください。

※　受験票を出願者の皆様へ電子データでメール送信します。
ご自身でご自宅のプリンターやコンビニエンスストアのコピー機などを利用し、受験票を印刷し、写真を貼り付けたうえで、試験場へ持参してください。